

# 平成29年 第9回 安芸太田町議会定例会会議録

平成29年12月8日

|   |                      |                     |       |                  |        |       |
|---|----------------------|---------------------|-------|------------------|--------|-------|
| 招集年月日   | 平成29年12月8日           |                     |       |                  |        |       |
| 招集の場所   | 安芸太田町議会議事堂           |                     |       |                  |        |       |
| 開閉会日<br>及び宣告  | 開会                   | 平成29年12月8日 午前10時20分 |       |                  | 議長     | 富永 豊  |
|   | 閉会                   | 平成29年12月 日 午前 時 分   |       |                  | 議長     | 富永 豊  |
| 応(不応)招議員<br>及び出席並びに<br>欠席議員<br>凡例<br>出席<br>欠席<br>× 不応招<br>公<br>公務欠席 | 議席番号                 | 氏名                  | 出席等の別 | 議席番号             | 氏名     | 出席等の別 |
|   | 1                    | 大江 厚子               |       | 7                | 佐々木 道則 |       |
|   | 2                    | 田島 清                |       | 8                | 角田 伸一  |       |
|   | 3                    | 平岡 昭洋               |       | 9                | 中本 正廣  |       |
|   | 4                    | 矢立 孝彦               |       | 10               | 吉見 茂   |       |
|   | 5                    | 末田 健治               |       | 11               | 佐々木美知夫 |       |
|   | 6                    | 津田 宏                |       | 12               | 富永 豊   |       |
| 会議録署名議員   | 2番                   | 田島 清                |       | 3番               | 平岡 昭洋  |       |
| 職務のため議場に出席した者の職氏名   | 事務局長                 | 上田 隆                |       | 書記               | 齋藤 和典  |       |
| 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名   | 町長                   | 小坂 眞治               |       | 教育長              | 二見 吉康  |       |
|   | 副町長                  | 小島 俊二               |       | 学校教育課長           | 長尾 航治  |       |
|   | 総務課長                 | 栗栖 一正               |       | 生涯学習課長           | 栗栖 浩司  |       |
|   | 総務課主幹                | 河越 慶介               |       |                  |        |       |
|   | 会計管理者<br>(会計課長)      | 倉田 美保子              |       | 保健医療福祉統括センター事務局長 | 栗栖 修司  |       |
|   | 加計支所長<br>兼加計支所住民生活課長 | 齋藤 邦夫               |       | 福祉事務所長兼福祉課長      | 伊賀 真一  |       |
|   | 筒賀支所長<br>兼筒賀支所住民生活課長 | 梅田 幹二               |       | 健康づくり課長          | 伊藤 真由美 |       |
|   | 地域づくり課長              | 小笠原 敏子              |       |                  |        |       |
|   | 企画課長                 | 二見 重幸               |       | 安芸太田病院事務長        | 菅田 裕二  |       |
|   | 企画課主幹                | 武藤 克巳               |       |                  |        |       |
|   | 建設課長                 | 田中 啓二               |       |                  |        |       |
|   | 産業振興課長               | 瀬川 善博               |       |                  |        |       |
|   | 商工観光課長               | 児玉 斉                |       |                  |        |       |
|   | 税務課長                 | 片山 豊和               |       |                  |        |       |
|   | 住民生活課長               | 上手 佳也               |       |                  |        |       |
| 児童育成課長  | 園田 哲也                |                     |       |                  |        |       |
| 衛生対策室長  | 田中 博敏                |                     |       |                  |        |       |
| 議事日程  | 別紙のとおり               |                     |       |                  |        |       |
| 会議に付した事件  | 別紙のとおり               |                     |       |                  |        |       |
| 会議の経過   | 別紙のとおり               |                     |       |                  |        |       |

## 会議に付した事件

平成 29 年 12 月 8 日

|          |                                       |
|----------|---------------------------------------|
|          | 諸般の報告                                 |
|          | 行政報告                                  |
|          | 会議録署名議員の指名                            |
|          | 会期の決定                                 |
| 議案第 76 号 | 安芸太田町職員の給与に関する条例の一部改正について             |
| 議案第 77 号 | 平成 29 年度安芸太田町一般会計補正予算（第 7 号）          |
| 議案第 78 号 | 平成 29 年度安芸太田町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）  |
| 議案第 79 号 | 平成 29 年度安芸太田町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号） |
| 議案第 80 号 | 平成 29 年度安芸太田町介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）    |
| 議案第 81 号 | 平成 29 年度安芸太田町介護サービス事業特別会計補正予算（第 1 号）  |

平成 29 年第 9 回 安芸太田町議会定例会  
議 事 日 程 ( 第 1 号 )

平成 29 年 12 月 8 日

| 日程   | 議案等番号    | 件 名                                      |
|------|----------|--|
| 第 1  |          | 諸般の報告                                    |
| 第 2  |          | 行政報告                                     |
| 第 3  |          | 会議録署名議員の指名                               |
| 第 4  |          | 会期の決定                                    |
| 第 5  | 議案第 76 号 | 安芸太田町職員の給与に関する条例の一部改正について                |
| 第 6  | 議案第 77 号 | 平成 29 年度安芸太田町一般会計補正予算 ( 第 7 号 )          |
| 第 7  | 議案第 78 号 | 平成 29 年度安芸太田町国民健康保険事業特別会計補正予算 ( 第 2 号 )  |
| 第 8  | 議案第 79 号 | 平成 29 年度安芸太田町後期高齢者医療事業特別会計補正予算 ( 第 1 号 ) |
| 第 9  | 議案第 80 号 | 平成 29 年度安芸太田町介護保険事業特別会計補正予算 ( 第 2 号 )    |
| 第 10 | 議案第 81 号 | 平成 29 年度安芸太田町介護サービス事業特別会計補正予算 ( 第 1 号 )  |

平成 29 年第 9 回定例会  
(平成 29 年 12 月 8 日)  
(開会 午前 10 時 20 分)

富永豊議長

出席議員は 12 名です。定足数に達しておりますので、これから平成 29 年第 9 回安芸太田町議会定例会を開催します。

本日の議事日程は、あらかじめ、お手元に配付したとおりです。

### 日程第 1 . 諸般の報告

富永豊議長

日程第 1、諸般の報告を行います。本日町長から、お手元に配付のとおり、議案が送付されています。地方自治法第 121 条の規定により、今期定例会の説明のため出席を要求したものは、町長、教育長、病院事業管理者です。なお同条の規定によって町長及び教育長から説明員を委任したことについて、お手元に配付した写しのとおり通知がありました。監査委員から 10 月末日現在における出納検査の結果報告が提出されています。報告書は、議会事務局に保管していますので、ご覧ください。9 月の定例会以降、本日まで受け付けた陳情はお手元に配付した写しのとおりであり、所管の常任委員会に付託します。以上で諸般の報告を終わります。

### 日程第 2 . 行政報告

富永豊議長

日程第 2、行政報告。小坂町長から、行政報告の申し出がありますので、これを許可します。はい、町長。

小坂眞治町長

お手元に配付しております行政報告を朗読をもちまして 9 月以降の行政の取り組みについてご報告をさせていただきます。

#### 1 ふるさと納税・企業版ふるさと納税の推進について

平成 29 年度のふるさと納税につきましては、11 月末現在で 2,291 件、2,395 万円と件数では昨年度より 16%増加していますが、寄附金額では 18.6%の減となっております。

1 件当たりの寄附金単価がやや減少していることから、このままの推移では本年度当初予算目標の 1 億円達成は厳しい状況にあると捉えております。庁内プロジェクトチームでは、新たなお礼品の開拓や本町 Facebook 等の SNS を通じ、頻繁に産品紹介をするなど、PR 活動を積極的に行っているところです。来年度に向けた動きといたしましては、総務省がクラウドファンディング型の寄附制度を検討しており、起業家支援事業や移住交流促進事業に対する準株主的な寄附者を募ることで、本町とより密接な関係を持つ寄附者の開拓に向けて、制度を構築しています。本町としまして既存ソフト事業とのタイアップや寄附金の使途の明確化を含めて、新年度に向けた具現化を図っていきます。平成 29 年度のふるさと納税の状況は、以下のとおりでございます。

#### 2 山県防犯少年剣道大会について

11 月 23 日、本町主管、山県防犯連合会主催の第 13 回山県防犯少年剣道大会が安芸太田町加計体育館で行われました。大会は、山県警察署管内の小学生と中学生のスポーツ少年団、剣道クラブなど小学生 47 人、中学生 23 人の計 70 人の剣士が、団体戦及び個人戦で技を競いました。剣道を通じて礼儀作法の習得、忍耐力・規範意識の向上など、少年・少女の健全育成につながりました。大会結果は、下記のとおりです。ここで表の中に誤りが

ございます。恐れ入りますが訂正の方をよろしくお願ひいたします。表の右端3位の選手の欄でございます。下から3行目佐々木扶空君という方の所属が豊平剣志会となっておりますが、正しくは戸河内尚武会でございます。申し訳ありませんが、ご訂正の程よろしくお願ひいたします。続きまして、

### 3 選挙の執行について

衆議院議員総選挙及び広島県知事選挙を、10月22日及び11月12日に執行し、町内24か所の投票所で、午前7時から午後7時、一部投票区を除きますが、その投票を実施し、午後8時15分から戸河内ふれあいセンターで開票を行い、投・開票ともに予定通り終了しました。両選挙の投票率等は次のとおりで、いずれも県内ではトップとなりました。

### 4 安芸太田町行財政審議会について

昨年4月を起点に取組みを開始した、第2次安芸太田町行財政改革も着手から1年半が経過し、行財政改革大綱に掲げる56項目の全てにおいて、目標達成に向けた道筋が整理できたことから、去る11月30日に行財政審議会を開催し、現在の進捗状況について、事務局から報告を行いました。今後は、整理してきた方針に沿って着実に成果を上げ、質の高い住民サービスの提供と行政コストの縮減の両立を図っていきます。

### 5 庁舎耐震診断結果について

役場本庁舎は、耐震改修促進法で定める「緊急輸送道路等避難路沿線建築物」及び「防災拠点建築物」に指定されており、該当建物は平成30年度末を期限に耐震診断の結果公表が義務付けられていることから、本年度予算におきまして耐震診断調査を実施いたしました。同庁舎は、新建築基準が適用される昭和56年以前に竣工された建物であり、耐震性能が劣ることが懸念されたものの、実際の診断結果は一部に基準を満たさない箇所が指摘されたのみで、全体的な強度は十分有しており、部分的な補強を施すことで継続使用できることが確認されましたので、工事設計に着手をしております。

### 6 第8回安芸太田しわいマラソン2017の中止について

9月17日に開催予定であった「第8回安芸太田しわいマラソン2017」は、実行委員会において、台風18号の進路予報から直撃による影響が避けられないと予想されること、また、遠方からの選手の移動中の安全なども考慮し、3日前の14日の午後5時に中止を決定されました。2年連続の中止となり、今年こそはと大会を楽しみにされていたランナーの皆さんにとっては、大変残念な結果でした。連日のようにボランティアで懸命に準備を進められてきた実行委員会実行部会の皆様には、大変残念であったろうと察しますが、勇気ある決断に心から敬意を表したいと思います。また、沿線自治振興会や町消防団、町内外の協力事業所、加計中学校・加計高校生徒の皆さんも、中止の判断にご理解をいただいたことに感謝を申し上げます。来年の大会が、2年連続中止分も含めて盛り上がるよう、町としても引き続き支援・協力をしてまいります。

### 7 首都圏(東京)開催の町の取組み報告会について

本年度で4回目となる首都圏での町の取組み報告会を、11月17日に東京銀座のひろしまアンテナショップ「TAU(タウ)」で開催し、首都圏在住の安芸太田町出身の方や安芸太田町と縁のある方など22人の参加を得て盛会裏に終わりました。今回の報告会では、町から「ひと・まち・しごと・創生総合戦略」によるまちづくりの取組み状況等について報告し、その後、加計高校から加計高校生徒全国募集のPRなど行いました。その後の懇親会では、出席者の皆様からの自己紹介に加え、ふるさとに対する思いやご提言、縁のある方からも多くの応援メッセージをいただきました。定例化してきたこの報告会が、単なる関係者の懇親会に終わることのないよう、安芸太田の輪を首都圏へさらに広げるべく、今後も定期的な情報発信とつながりづくりを継続していきます。

### 8 「ひろしまさとやま未来博2017」について

平成29年3月から11月まで、県内の中山間地域の各地で「ひろしまさとやま未来博」が実施されました。これは、里山の豊かさに価値を見だし、地域の資源として生かそうとする活動です。9月23日には、恐羅漢スノーパークでシンボルプロジェクト「さとや

「スマイルラン with スマイル アフリカ プロジェクト」が開催され、約 600 名の参加者が、実行委員会会長・湯崎英彦広島県知事、シドニーオリンピック女子マラソン金メダリストの高橋尚子さんと一緒に、親子で1周 320 メートルのコースを3周走る「親子ラン」、2～5名でチームを作り勾配のきついゲレンデをリレー形式で3時間たすきをつないで走る「リレーマラソン」を楽しみました。また、森林セラピーやツリーイング、ジップラインなどの自然体験にも多くの方が参加をしていただきました。

#### 9 「町イチ！村イチ！2017」について

12月2日、3日に東京国際フォーラムで開催された「町イチ！村イチ！2017」に参加しました。これは、全国の町村が一堂に会し、それぞれが持っている特産品や観光資源などの“宝”を広く首都圏の住民にアピールするもので、本町からは、移住・定住コーナー、特産品販売コーナー、ご当地キャラ（もりみん）によるPRを行いました。首都圏在住の方への声かけを積極的に行い、広島県の中の『安芸太田町』を知っていただくきっかけ作りとなりました。また、広島県や本町出身の方も安芸太田町のコーナーに来場され、今までつながりのある方、これから新たにつながっていただける方、いろいろな関わりができた機会となり、本町の応援団「関係人口」の獲得に結び付けていきます。

#### 10 地域おこし協力隊について

来年5月末で任期を満了する隊員が井仁地区でカフェをオープンしました。9月9日に井仁自治会の主催でオープン式典が行われ「自然、伝統、人、食」の魅力を伝え棚田を未来に繋ぐ拠点施設として、地元食材にこだわったメニューを用意し、現在は、土・日、祝祭日に営業を行っています。

#### 11 「生涯活躍のまち形成支援チーム」の視察受入について

去る10月24日、25日の両日、国の「生涯活躍のまち形成支援チーム」による現地視察が行われました。これは、生涯活躍のまち形成事業に関する地域再生計画の認定を受け、関係省庁が連携して地方自治体の取組みを支援する対象団体として本町が選定されていることによるものです。当日は、周辺集落の現状、生涯活躍のまちの形成にあたって連携すべき施設、整備予定の場所等を視察していただきました。併せて、町内の各種団体、福祉施設、自治振興会等の関係者にお集まりいただき、現状の課題や将来展望等について意見交換を行いました。引き続き、国の支援チームとの連携を図るとともに、地域住民、町内の関係機関等との協働により安芸太田町版「生涯活躍のまち」の形成を進めてまいります。

#### 12 保育まつり及び各保育所、こども園発表会の開催について

就学前連携教育・保育の成果を発表する場として、平成29年度保育まつりを10月21日、川・森・文化・交流センターで行いました。当日は、保護者、地域住民など多くの方々にお越しいただき、町内の保育所・こども園・幼稚園の子どもたちが一堂に集い、この日のために練習を重ねてきた、歌や踊り、英語劇、和太鼓、マーチングバンド演奏などの発表をしました。また、11月には「筒賀保育所」が11日に筒賀小学校との連携で、「修道保育所」は19日に地域イベント共催により発表会が行われ、多くの皆様にお越しいただきました。「認定こども園とごうち」は12月3日に開催され、「加計認定こども園あさひ」も12月9日に開催予定で、皆様に子どもたちの成長を感じていただく機会を設けています。

#### 13 国民健康保険の広域化について

平成30年度から施行される国民健康保険の広域化については、「広島県国民健康保険広域化等連携会議」を中心に協議を重ねながら、現在県において標準保険料率の算定や事務の標準化など様々な作業が進められています。今後あらゆる機会を利用し、被保険者の皆様にきめ細かに情報提供に努め、理解を図って参ります。

#### 14 新規就農者支援事業の状況について

広島市と連携した「ひろしま活力農業新規就農者研修制度」を活用し、平成26年度を始めとして3人の新規就農者が安野・修道の両地区において、ビニールハウス面積106aに41棟を整備し、ハウレンソウ・コマツナを主体とした葉物野菜の生産に取り組み、生

産量、販売額も順調に増加しています。また、来年4月には、同じく広島市の研修制度を活用した新規就農者として4人目となる若い農業者が安野地区において、ビニールハウス面積30aに14棟を整備し、コマツナを主体とした野菜生産を始めます。今後も、広島市、JA広島市等の研修制度を活用して、毎年度1人の新規就農者を確保する予定で、意欲ある農業者を育成・確保し、地域雇用の創出と定住施策を推進していきます。

#### 15 ヘルスツーリズム事業について

人情田舎体験事業については、表のとおり関東地方を始め7つの中学校、高校生の皆様206人の体験を受け入れております。民泊家庭での体験を通して、里山文化に触れていただき、これからの人生に役立ててくれるものと期待をしております。次に、森林セラピー事業については、8月17日以降11月30日までの間で、新たに552人の参加を得ております。4月以降の体験者累計は1009人で、前年に比べ47人の増加となっております。

#### 16 がんばるビジネス応援補助金事業について

がんばるビジネス応援補助金については、9月以降に新分野進出事業が1件、事業継承事業が1件あり、補助金額4,500千円を交付決定しました。なお、11月30日までの累計補助金額は下記のとおりでございます。新たに2件の補助金交付申請書が提出されていますので、今議会におきまして1件分の補正予算を計上しておるところでございます。

#### 17 国の特別名勝 三段峡開峡100周年記念行事

10月14日に、開峡100周年を祝し、第1部記念式典を町主催で、第2部シンポジウム及び第3部記念ツアーを三段峡Re-Boneプロジェクト委員会主催で開催しました。第1部の記念式典では、地元の皆様をはじめ約200人が三段峡交流広場前の式典会場に集い、三段峡観光同業組合からの経過報告、来賓の方々からの祝辞をいただきました。また、開峡100年の節目に当たり、当時未開の地であった「三段峡」を世に送り出すことに情熱を注いだ、熊南峰氏・齋藤露翠氏、そして三段峡開発秘話、峡友の原作者、千田武志氏・作画今道英治氏4名の偉大な功績を讃え、感謝状を贈呈しました。これからの100年への出発に向け戸河内小学校5・6年生13人が、三段峡Re-Bornプロジェクト委員会が策定した「三段峡憲章」の群読を力強く行い、式典終了後のアトラクションでは「新太田川太鼓」を心一つに披露し、大きな感動と拍手が会場を包み込みました。第2部の記念シンポジウムでは、基調講演が芸北高原自然館/主任学芸員の白川勝信氏による「三段峡憲章と次の100年の三段峡」をテーマに開催されました。その後「三段峡憲章とこれからの三段峡の姿」をテーマにパネルディスカッションが行われ、これからの三段峡への熱い想いが語られました。第3部の記念ツアーには47人が参加し、NPO法人三段峡-太田川流域研究会の三段峡ガイド6人の案内で三段峡の歴史や自然保護、峡内の見所の案内を受け、散策を楽しめました。節目として開催した記念行事が一過性のイベントとすることなく、観光振興基本計画に基づき太田川流域全体が持続可能な地域となるべく、上流域である三段峡を「都会の人々の癒し場所」と位置づけ、更なる環境保全活動等を進めていき、これからの100年に向けて大切に繋げていきます。

#### 18 秋の観光イベント状況について

9月9日、第70回西中国選抜神楽競演大会、10月1日、井仁棚田体験会、堀八幡神社流鏝馬神事、11月11日、12日は五サー市、つつがふるさとまつり、つつが神楽祭が盛大に開催され、「ひろしまさとやま未来博2017市町イベント」の取組みとして注目されました。好天にも恵まれた五サー市では、ラジオでの宣伝効果もあり2,500人ほどが来場され加計商店街が賑わいました。なお、10月22日に開催を予定していた龍姫湖まつりは、台風の影響で悪天候が予想されたためやむを得ず中止となりました。秋の深まりとともに町内全域が、色鮮やかなグラデーションに彩られるこの時期ならではのイベント開催により、安芸太田町の自然や歴史・文化、特産品や新鮮野菜などを広く宣伝することにより、多くの来町者へ町の魅力を五感で感じていただくことができました。イベント開催にあたり、各地域のコミュニティ活動が活発化し、町と地域、住民、各種団体等の協働の取組み

が、みなぎる活力や笑顔につながっています。

#### 19 太田川清流塾の解散について

去る 10 月 24 日開催した平成 29 年度太田川清流塾総会において、平成 30 年 3 月 31 日をもって太田川清流塾を解散する議決が承認されました。太田川清流塾事務局窓口業務は平成 29 年 12 月 31 日までとし、平成 30 年 1 月から 3 月末まで事務所移転及び業務内容引継ぎを進めます。なお、業務は安芸太田町ヘルスツーリズム事業として継承します。

#### 20 第 11 回安芸太田ウォーキング大会について

第 11 回安芸太田ウォーキング大会（もみじウォーク）が、10 月 8 日に深入山グリーンシャワーを発着地として開催されました。天候にも恵まれ、795 人の参加をいただきました。今年度は、町外からの参加者が 9 割を超える状況となっています。運動を通じた健康づくりの推進を定着させるため、関係団体の積極的な取組みや住民の方々、加計高等学校の生徒の皆さんにもご協力いただき大会が運営されており、参加者数も例年 800 人前後を維持しています。過去 3 年間の参加者数の推移は次の表のとおりでございます。また、ウォーキング大会実行委員会では、これまでの 10 年間の活動が評価され、平成 29 年度の広島県公衆衛生推進協議会「環境と健康のコミュニティ大賞」を 12 月 1 日に受賞されました。この表彰は、住民の主体的参加による健康づくり活動の取組みが長きにわたり続けられていることに対し贈られるもので、ウォーキング大会が継続して実施されていること、ウォーキング事業に住民が主体的に参加していることが評価されました。

#### 21 地域医療を守る会の活動について

地域医療を守る会の活動として、10 月 25 日、会員の方 12 人が安芸太田病院、健康づくり課、福祉課職員ら 14 人とともに、安芸太田病院の窓ガラス清掃や草取りを行っていただきました。会員並びに支援者の方々のご協力に対し、感謝申し上げます。

#### 22 はつらつ家族表彰について

10 月 21 日の保育まつりの場をお借りして、山県地区歯科衛生連絡協議会による「はつらつ家族表彰」が行われました。これは、3 歳児健診の際にむし歯がなかった親子の方を表彰するもので、今年度は 11 組の方々が表彰されました。口は命の入口とも言われます。歯科疾患の予防は、全身の健康にも大きく影響するものです。今後、80 歳で 20 本の健康な歯をお持ちの方を表彰する「8020 表彰」も予定していますが、町では、40 歳、50 歳、60 歳、70 歳の節目を迎える方の無料歯科検診も行っています。全世代の住民に対し、定期的な口腔検査による歯科疾患の早期発見及び早期治療を呼びかけていきます。

#### 23 黒い雨体験者相談・支援事業の取組みについて

原爆投下による「黒い雨」の体験から健康に不安を訴えるの方々に対し、厚生労働省が県・市に委託して実施する平成 29 年度「黒い雨体験者相談・支援事業」が終了しました。本町での実績は、電話による問い合わせが 13 件、そのうち、町の保健師への健康相談件数が 12 件、巡回相談会への参加が 10 件でした。今後も県や広島市、関係市町と連携・調整を図りながら相談・支援事業に取り組んでいきます。

#### 24 第 7 期介護保険事業計画及び高齢者福祉計画の策定状況について

現在、第 7 期の介護保険料の算定と事業計画並びに高齢者福祉計画の策定に取り組んでいます。平成 29 年 6 月に「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」が公布されました。この法律では、地域包括ケアシステムの深化・推進、介護保険制度の持続可能性の確保などが求められています。町では、これまで 3 回の策定委員会を開催し、第 6 期計画期間中の給付状況や事業計画の進捗状況・課題を確認するとともに、新たに策定する第 7 期事業計画の基本骨子案などについて協議を進めてきました。今後も国から示される介護報酬の改定などの動向を見据えた介護保険料の算定とともに、本年 2 月に実施した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」による意見をふまえ、高齢者の生活支援の充実、高齢者の社会参加・支え合い体制づくり、更なる介護予防の展開など、地域包括ケアシステム深化・推進を位置づけた事業計画となるよう取組み、来年 2 月頃には介護保険料の提示ができるよう進めていきます。



## 25 学校教育活動について

学校教育活動の推進といたしまして、各小学校・幼稚園では9月に運動会を、11月には学習発表会を行いました。また、中学校では11月5日に戸河内ふれあいセンターで合同文化祭を行いました。運動会や学習発表会は、地域の方のご協力もあり、大勢のご参加や見学をいただく中で、児童生徒は日頃の学校での取組みを成果として発揮することができました。また、中学校では、11月15日から3日間、奈良・京都・大阪に2校合同で修学旅行に行きました。これらの行事等を通して、やりきることの大切さを学び、仲間とのつながりをより一層深めることができました。

## 26 学校施設整備について

学校施設におきましては、児童生徒の健康・安全面を考慮し、健全な教育環境を確保するため、清掃業務を幼・小・中ともに、冬休み中に行います。また、加計小学校では、安全な動線確保のため、校舎と体育館をつなぐ渡り廊下の整備工事に着手し、年明け中旬には完成する見込みです。当初の計画における大規模な学校建築、改修等は完了したものの、小規模な修繕等の要望が現場から多くあがってきており、近年新築した建物の入念なメンテナンスだけではなく、既存の施設においても長寿命化が求められていることから、維持管理計画を定めて順次計上し対応して参ります。

## 27 メキシコオリンピック競技団体による本町視察について

2020 東京オリンピック・パラリンピックに向け、メキシコオリンピックチームのライフル射撃競技における合宿地として、本年8月に安芸太田町が決定しました。平成30年度からの事前合宿実施に向け、11月16日から20日までの5日間、メキシコオリンピック委員会法務局長及び競技関係者のメキシコ射撃・狩猟連盟役員が来町し、練習施設などを視察しました。その視察を受け、今回練習施設、宿泊施設をはじめ、練習サポート体制や合宿期間中に行う交流事業について合意した内容を確認し、11月19日にメキシコオリンピック競技団体関係者と署名を交わしました。

以上、行政報告といたします。

富永豊議長

以上で行政報告を終わります。

## 日程第3．会議録署名議員の指名

富永豊議長

日程第3、会議録署名議員の指名を行います。今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第126条の規定によって、2番田島清議員及び3番平岡昭洋議員を指名します。

## 日程第4．会期の決定について

日程第4、会期の決定について議題といたします。お諮りします。今期定例会の会期は本日12月8日から15日までの8日間にしたしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認めます。従って会期は8日間に決定しました。

日程第5．議案第76号

日程第6．議案第77号

日程第7．議案第78号

日程第8．議案第79号

日程第9．議案第80号

日程第10．議案第81号

富永豊議長

日程第 5、議案第 76 号安芸太田町職員の給与に関する条例の一部の改正についてから日程第 10、議案第 81 号平成 29 年度安芸太田町介護サービス事業特別会計補正予算までの 6 件を一括議題とします。提出者に提案理由の説明を求めます。はい、町長。

小坂眞治町長

議案第 76 号安芸太田町職員の給与に関する条例の一部改正についてご説明を申し上げます。本町の給与条例は国家公務員の給与制度を基本としております。またその改定につきましては、人事院の勧告を尊重することとしており、この度の改定につきましても人事院の勧告に基づきまして、条例を一部改正するものでございます。続きまして議案第 77 号平成 29 年度安芸太田町一般会計補正予算(第 7 号)についてご説明を申し上げます。この度の補正は、歳入歳出それぞれ 2,602 万 2 千円の増額を定めるものでございます。歳入の主なものは、社会保障・税番号制度システム整備費補助金及び産地パワーアップ事業補助金など国県補助金の増、後期高齢者医療過年度療養給付費負担金還付金の増、財政調整基金繰入金及び補助裏の起債の増でございます。歳出の主なものは、総務費におきまして、マイナンバーカード等の記載事項の充実などに伴う電算管理費の増。民生費におきまして弁当配達の増加に伴う配食サービス事業、委託料の増。農林水産費におきましては、ひろしま活力農業新規就農者施設整備事業の増加に伴う農村地域総合推進事業、補助金の増でございます。商工費におきましては、かんばるビジネス応援補助金の増。土木費におきまして落石や倒木処理などに係る道路維持管理事業、工事請負費の増でございます。教育費におきまして成人式の充実に伴う生涯学習推進事業、需用費の増でございます。災害復旧費が台風 18 号による被害に伴う農地災害復旧事業、工事請負費の増でございます。その他、人事異動や人事院勧告などに伴う給与費の増がございます。議案第 78 号平成 29 年度安芸太田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第 2 号)につきましてご説明をいたします。この度の補正におきましては歳入歳出それぞれ 5,126 万円の増額をお願いするものでございます。内容につきましては、療養給付事業及び高額療養費支給事業、負担金の増が主なものでございます。続いて議案第 79 号平成 29 年度安芸太田町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第 1 号)のご説明をいたします。この度の補正におきまして歳入歳出それぞれ 183 万 6 千円の増額を定めるものでございます。内容は、後期高齢者医療広域連合納付事業、負担金の増が主なものでございます。議案第 80 号平成 29 年度安芸太田町介護保険事業特別会計補正予算(第 2 号)のご説明をいたします。この度歳入歳出それぞれ 3 万 8 千円の増額を定めるものでございます。内容は、国庫補助金決定に伴う財源更正と人事院勧告などに伴う職員給与費の増が主なものでございます。議案第 81 号平成 29 年度安芸太田町介護サービス事業特別会計補正予算(第 1 号)の説明を申し上げます。この度歳入歳出それぞれ 28 万 4 千円の増額をお願いするものです。人事院勧告に伴う給与費の増が主なものでございます。以上説明を終わります。

富永豊議長

これで提案理由の説明を終わります。以上で本日の日程は全部終了しました。本日はこれで散会します。

上田隆議会事務局長

ご起立ください。一同互礼。

午前 10 時 55 分散会